



## 教務部より

秋も深まってきました。11月には、時間割も変わり、入試に対応した2時間連続の授業が増えます。演習中心となりますが、1時間1時間を集中して取り組み、しっかり復習して実力をつけていきましょう。現役生にとっては、これから入試の日の朝まで力が伸びる時期です。残りの高校生活を、これまでで最高の集中力とガッツを持って乗り切りましょう。本県ばかりでなく全国の受験生が同じ苦勞をしていることを想像してみましょう。

さて、高校生活最後となる定期考査が、11月15日（火）～18日（金）の日程で行われます。受験勉強、受験準備をしながらの考査で大変ですが、後悔のないよう最後の考査に向けてできることをやり、ぜひ有終の美を飾りましょう。

「元気があれば、何でもできる！」by アントニオ猪木

## 進路指導部より

共通テストまであと75日となりました。登校日もあとわずか40日足らずです。共に机を並べて過ごす日々もあとわずか。悔いの残らないように、毎日を大切に、全力で。迫り来る入試をひしひしと感じ、緊張感や不安も高まってきたことでしょうか。不安な気持ちをかき消すためには勉強するしかありません。10月に立て続けにあった模擬試験の結果をもとに、志望校を本格的に絞り込んでいきます。また、11月27日（日）には、全統共通テストプレテストが行われます。これが、志望校の判定が出る最後の模試となります。日大工学部での受験となります。本番のリハーサルも意識しましょう。

11月になったら併願先の検討も始めましょう。入試方式、難易度、日程などを考慮し、疲労が蓄積しないようなプランニングを行ってください。移動手段、宿泊などの検討も必要です。また、ネット出願がかなりの割合で実施されるようになっていきます。自宅のパソコンやプリンターの動作環境を確認し、出願に備えることも必要です。ただし、あくまでも併願は備えです。安易に志望校を変更し、これまで継続してきた「挑む姿勢」を見失うことのないようにしましょう。

さて、いよいよ11月から3年生のための特別時間割が始まります。アウトプット演習が主流となりますが、怒涛のアウトプット訓練だけで成果が出るわけではありません。演習を上手に利用して、各教科人生最高学力で卒業しましょう。ここからの学力は毎年ぐ～んと伸びる人が毎年多数出てきます。身に付けた基礎学力はみなさんを裏切りません。総合型等早い人で徐々に合否が決まってくる頃ですが、これから受験を迎える人もたくさんいます。学習に集中できる環境づくりに配慮して、“自”よりも“他”を尊重できるように。

## 生徒指導部より

### ▶十分な冬の備えを！

秋分も過ぎ、すっかり肌寒くなってきました。「冷えは万病のもと」と言われるように、便秘や肩こり、不眠などのさまざまな不調の原因となるだけでなく、免疫力を低下させる大きな原因の1つであると考えられています。コロナウイルスやインフルエンザにかからないためにも、防寒対策をしっかりと行い、体調管理に努めましょう！



### ▶身だしなみを整えて！

先生方のところに受験指導を受けに行くときは、もう一度身だしなみの確認をしましょう。職員室で見るとみなさんのネクタイの緩みが非常に気になります。常日頃から身だしなみを整えておくことが下級生の見本であるべき3年生の役目であると心得て残り少ない高校生活を送ってください。

### ▶自転車には施錠を！～盗難被害防止に向けたお願い～

- ①駐輪場利用の徹底
- ②二重ロックの励行
- ③短時間でも確実な施錠
- ④防犯登録の履行
- ⑤長い期間使用しないときの自宅保管

